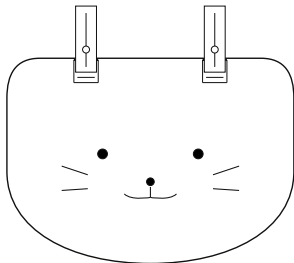


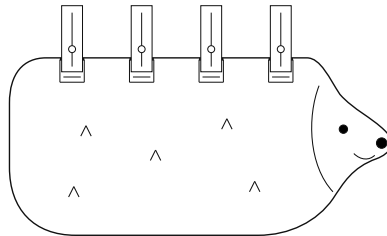
洗濯ばさみの はさむ台紙

うさぎ・はりねずみ・太陽 | 保護者用の準備ガイド

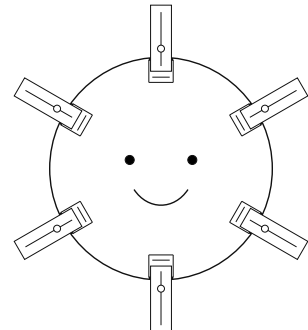
挟むと耳や光になる白黒台紙です。まずは大人が付けた2個を外すところから。
全部を埋める必要はありません。慣れたら「開く → 縁へ運ぶ → ゆるめる」を。



はじめに うさぎ



慣れたら はりねずみ



向きを変えて 太陽

完成イメージの説明図。実物写真ではありません。

大人が準備する

1 印刷する

使う台紙のページだけをA4横・片面・100%で印刷。細かい切り抜きは不要です。
余白を調整した場合は、実物の洗濯ばさみが隣とぶつからないか確認します。

2 厚紙へ貼って切る

紙を厚紙へ全面貼りし、十分に乾かしてから大人が外枠の太線だけを切ります。
目印や顔は切らず、穴も開けません。尖り、紙の浮き、切りくずをなくします。

3 実物を合わせる

大人が全個を開閉し、台紙の厚みと開き、ばねの強さ、滑り、部品を確認します。
片手で支え、無理なく挟んで外せるか試す。きつい・たわむ・壊れる物は使いません。

4 手元を見せる

うさぎ・はりねずみは下側を支え、挟む上辺と指を離します。まずは2個だけ。
太陽は大人が持ち替え、今挟む位置が上になるように回します。台座は不要です。

そばで見守り その場でやめる目安

口へ運ぶ、顔・皮膚・髪へ挟む、痛がる、投げる、紙をかじるときは回収します。
ばねのずれ、割れ、鋭い所、部品の緩み、台紙の破れ・めくれがあれば使いません。
強いばねを改造しない。飾り・磁石・ひも・ホチキスを追加しない。大人が離れるときは終了。
終わりは個数と部品を確認し、子どもが自由に取り出せない場所へ。製品の注意表示を優先。

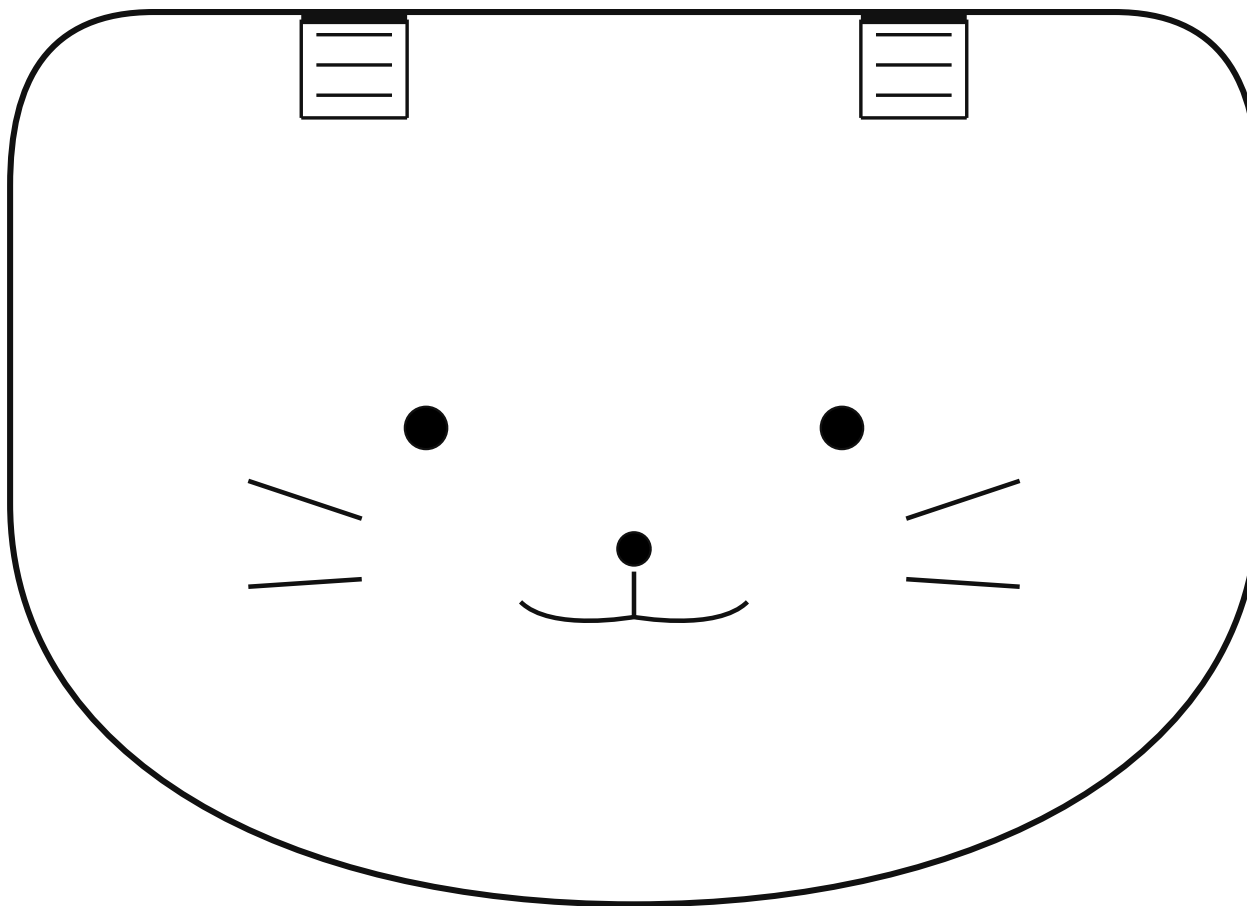
未試作の制作案です。印刷の形・間隔は確認済みですが、実物の適合や強度は未確認です。
大きさ、見守り、目印の数は安全や発達効果を保証しません。年齢・数・色の正解課題にしません。

安全情報の参考 消費者庁「おもちゃなど小さなものを誤飲する事故に注意」

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/child/project_001/mail/20210225/

うさぎに みみをつけよう

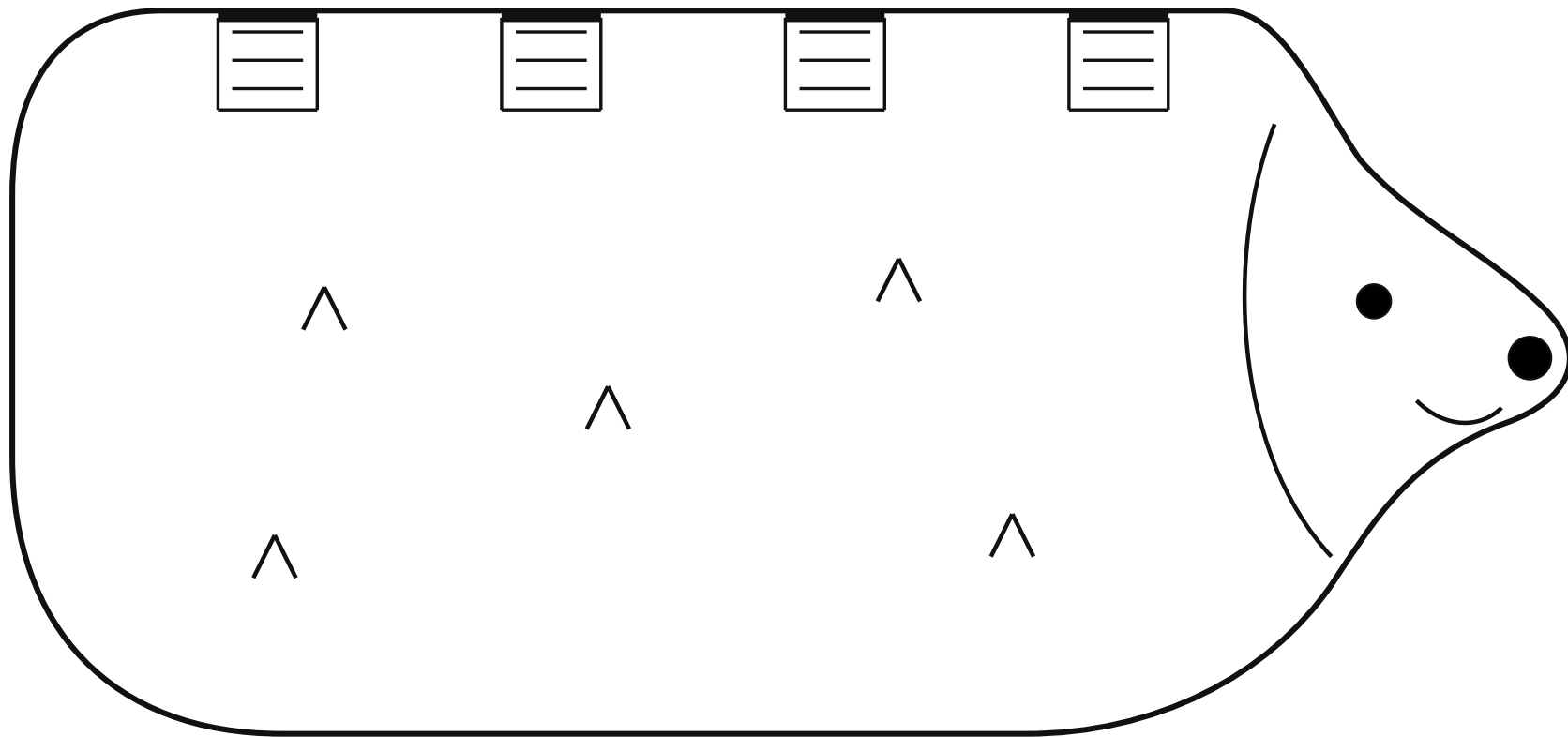
はじめに | 大人が付けた2個を外す。慣れたら上の縁へ挟む。



大人が外枠の太線だけを切る。しま模様は挟む目印。目印に切り込みを入れない。

はりねずみにはりをつけよう

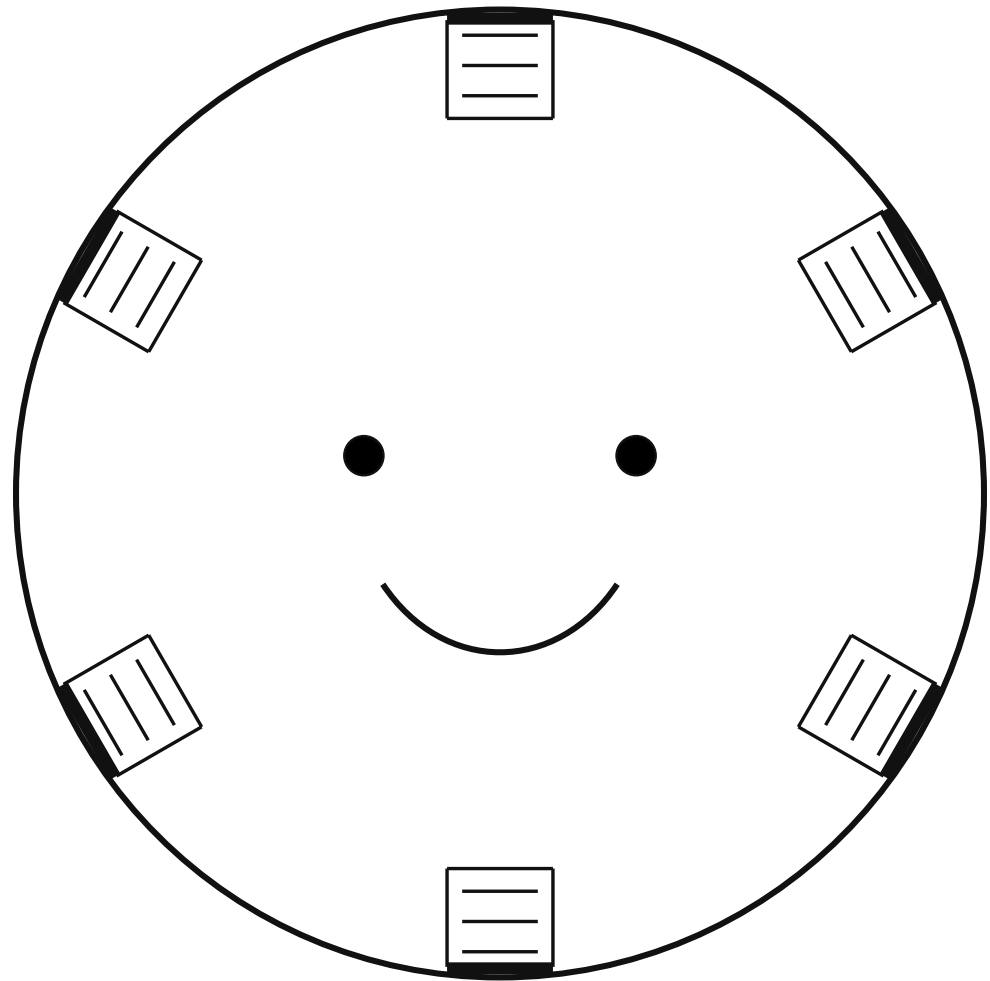
慣れたら | まずは2個。4か所全部を埋めなくても大丈夫。



大人が外枠の太線だけを切る。しま模様は挟む目印。目印に切り込みを入れない。

たいように ひかりをつけよう

向きを変えて | 大人が持ち替え、今挟む目印を上へ。2個から大丈夫。



大人が外枠の太線だけを切る。しま模様は挟む目印。目印に切り込みを入れない。